

相馬
ゆうこの

南千住レポート

まちづくり、
くらしの情報を
届けます

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627

FAX: 3806-9246 / ✉: arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX:3807-4192

・HP→

・Twitter @m1010_yuko

・araken-nan.jugem.jp



もうすぐ新年度「学生服リユース」をすすめたい

一昨年・昨年と、「コロナ禍で学校やPTAの学生服リユースが実施されず困っています」とメールを頂き、南千住レポートでお知らせしたところ、複数の方から学生服を譲って頂き、希望する方にお渡しすることができました。みなさん、ご協力ありがとうございました。新年度を控えて、何かできることがあればお気軽にご相談ください。



「おさがり制服プロジェクト」って？ 西尾久のクリーニング店では、不要になった学生服を引き取り、汗・しみ抜きやクリーニングを行い、必要な方へクリーニング代のみで提供する「おさがり制服プロジェクト」を実施。保護者の方々は、親同士のツテで学生服を譲り合うこともありますが、購入すると冬服約4万円と夏服など含め5万円を超える負担です。お店の方は、負担軽減のお手伝いと来店のきっかけづくりにもなり、売上増につながっているといいます。



区として 昨年6月の区議会で、「取り組みを参考に、区として区内のクリーニング店と連携してリユース事業を」と質問。区教育委員会は「各学校で引き続きリユースを行う」と消極的な答弁でした。



先日の予算特別委員会で、再度「クリーニング店の営業支援、PTAの負担軽減のためにも、連携したリユース事業を」と質問。産業振興担当は「“おさがり制服プロジェクト”は画期的な取り組み」、区教委は「PTAの負担も含め効果的な対応を検討したい」と一歩進んだ答弁になりました。

式典の自粛、テレワークなどで、クリーニング店は「コロナ禍で最も減少した業種」と言われ、チェーン店もふえ、個人事業者の営業は深刻です。物価高騰の中で、できるところから暮らし・営業、子育て応援のために負担軽減実現に引き続き提案します。

学校の先生が足りない!?

学校の教員不足が深刻。荒川区でも教員定数に対し小学校3人・中学校2人が欠員で、補充できていません。また、中学校の美術教員の代替が見つからず、講師の先生が2校掛け持ちしている状況も。都の教育委員会も必死の訴えです。

先生の長時間・過密勤務の軽減、子どもと向き合える学校づくりをすすめたい。



【急募】東京都公立学校臨時任用教員を募集しています！皆様のお力をお貸しください！

【急募】東京都公立学校臨時任用教員を募集しています！皆様のお力をお貸しください！

汐入公園、荒川公園…区内の桜も開花

暖かい日が続き、桜が咲き始めているところも。日本気象協会などの東京都心の開花予想は3月16日で、平年より1週間前後早い予想でした。満開は23日(木)の予想です。



区内の公園は、**汐入公園**では河津桜、寒緋桜に続いて、隅田川沿いの**大寒桜**、**陽光**、**千里光**などが開花。30種類以上・300本を超える桜があり、4月まで桜が



汐入公園のオオカンザクラ(SNSより)

楽しめます。区役所前の**荒川公園**では、枝垂れ桜などが開花。ソメイヨシノなど70本があり、枝垂れ桜のうち1本は、荒川区の交流都市である埼玉県秩父市(旧荒川村)の清雲寺の桜を分けて植樹したものです。

尾久の原公園では、4年ぶりに「シダレザクラ祭り」を開催。4月1日(土)10～15時まで、消防訓練体験や消防車・パトカーの展示、交流都市や区内商店による物産展、輪投げなどのゲームコーナーなど。園内ではベニシダレ、ヤエベニシダレ、ウジョウシダレ、センダイシダレの4種類・256本の枝垂れ桜を見ることができます。ホームページで開花状況を確認することができ、今年の満開は3月30日頃とのこと。ぜひお出かけ下さい。

上野公園、**隅田川沿い**も見ることが可能に。ただし、桜並木のある「さくら通り」は宴会不可、清水観音堂の周辺の一部のみで可能としています。隅田川沿いの「墨堤さくらまつり」も3年ぶりに開催、3月18日(金)～4月9日(土)まで。



第17回尾久の原公園シダレザクラ祭り



「路面アートが滑りやすい…」改善されました

南千住図書館の入口に描かれた3Dアートは、松尾芭蕉の奥の細道旅立ち330周年を記念し、2019年に制作。ところが、塗料が滑りやすく雨の日は周りが三角コーンとバードで囲まれていました。「せっかくのアートが残念」という声を受け、先日、滑り止めの加工が施されました。アートを活かし、安全対策にも。一安心です。



〈法律・生活相談〉 4月の定例法律相談日は お休みです

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での4月の定例法律相談は、お休みですが、平日の午後に法律事務所(北千住)でも可能です。

お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

女子医大跡「令和あらかわ病院」が4/1開院

女子医大東医療センター跡地（西尾久）に、4月1日から入院病棟を備えた新病院が開院します。旧女子医大東医療センターは2021年12月に足立区へ移転。荒川区はその後の救急医療、災害時の拠点医療などの確保のため、リバーサイド病院を運営する(医)正志会と協定を締結し、新病院の開設をすすめてきました。現在は、旧外来棟で「令和あらかわクリニック」が開院、4月1日から「令和あらかわ病院」が一般病棟・回復期リハ病棟等あわせ全240床で開院します。



**クリニックは 当初の開院予
一時閉院** 定は2023年1月

でしたが、新型コロナ感染者の臨時医療施設として22年5月中旬まで使用。さらに土壤汚染が見つかり、感染症対応充実のため院内レイアウトを見直し、1年かけて改修実施。

「令和あらかわ病院」開院に伴い、「令和あらかわクリニック」は28日(火)から一時閉院。今後は検診セン

ターなどの活用を検討中ですが、これからです。

「令和あらかわ病院」は産科はあるものの妊婦健診のみ、分娩は系列のリバーサイド病院で扱うとのことで、地元からは「分娩もできるよう活用を考えてほしい」との声も。

区内医療 機関の拡充を 区内の入院病床は、リバーサイド病院（南千住8）109床、木村病院（南千住1）99床など7病院で581床、さらに令和あらかわ病院240床が加わり821床に。荒川区は、足立区・葛飾区と同じ医療圏ですが、一般病床、介護病床とも区内の体制整備が必要です。あわせて、周辺区の医療機関と必要な連携が大切。

リバーサイド病院	109床	一般 40床 レディース 55床 地域包括ケア 14床
木村病院	99床	一般 39床 地域包括ケア 60床
令和あらかわ病院	240床	一般 58床 救急 16床 地域包括ケア 55床 回復期リハ 111床
寺田病院	66床	介護医療院(長期療養)
佐藤病院	98床	一般 60床 介護療養 38床
南千住病院	76床	一般 30床 療養型 46床
はせがわ病院	86床	療養型 56床 地域包括ケア 30床
竹内病院	47床	一般 47床

天王公園のブランコが改修中

天王公園の幼児用ブランコが外され、「使用禁止」の注意書きが。金具の一部がすり減り交換のため外されて



右側が改修中

いますが、代替品の取り寄せに時間がかかるようです。赤ちゃんも乗れる幼児用ブランコは設置されている公園が少なく、汐入地域から乗りに来る子もいて人気です。一日も早く改修をお願いしたい。



来年度も国保料値上げ～連続値上げもう限界

来年度の荒川区の国民健康保険料（国保料）値上げ改定が可決されました。

	現在	改定後
【医療分】		
所得割	9.44/100	9.59/100 (+0.15pt)
均等割	55,300円	60,100円 (+5,200円)
1人当たり 保険料	131,813円	143,363円 (+11,550円)

【介護分(40～64歳のみ)】

1人当たり 保険料	39,567円	38,808円 (△559円)
--------------	---------	--------------------

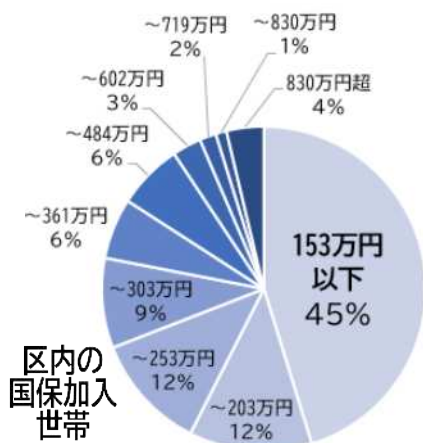
1人当たり保険料では、「医療分」の所得割0.15ポイント増・均等割5,200円増で、11,550円の大幅な増加に。40～64歳が払う「介護分」は微減ですが、合わせても大幅な値上げです。

収入低い世帯 収入低い世帯 今回の改定では全階層が値上げですが、特に低収入・単身世帯で値上げ幅が大きくなりました。「年収935万」の世帯では今年度と比べ約1.02倍であるのに対し、「年収135万以下」の世帯では1.06～1.087倍に。



【年金生活
ひとり暮らし
年収153万円】
では…

荒川区では世帯の約3割が国保加入です。そのうち、年収別では「153万円以下」が45%を占めるなど、年収約300万円以下の世帯が約8割（左図）となっており、値上げの影響は深刻。



また、約7割がアルバイト・パートやフリーランス、自営業などの方とそのお子さん、約3割が年金でくらす前期高齢者（65歳～74歳）で、高齢で医療が必要、収入が不安定などの非課税世帯の方が多いのが実態です。

月16,590円
↓
月18,030円に
収入の14%が国保料

「対策必要」 与党からも 委員会では、各委員から「高すぎる保険料の対策が必要」「世帯人数がふえると保険料が上がるのはおかしい」などの意見

が出され、日本共産党区議団も「区民の生活を考えれば容認できない」と値上げに反対。しかし「決まったことなので反対できない」と、賛成が多数に。

値上げも限界です。国民の医療、健康を支える「国民皆保険」制度を守り、すべての人が安心して医療にかかるよう、国・都・区が責任を持って制度を改善、維持していくことが求められています。



ご意見・ご質問頂きました ○コメントを色々頂いています。「荒川区の良いところは銭湯が沢山あることだと思っています。公共性の高い施設ですので、特殊な時期には、存続のために支援をお願いします」○「道路整備にあわせて、JR、メトロの駅リニューアル（駅ビルとか）なども進められないかとも思う。JRの北口開設なども進めて欲しい」懸案の北口開設なんとかしたい。○「定期券助成より、京成バスに助成して運行維持を。本数もルートも減り、利用しづらくなれば利用者が減り、完全に悪循環。20分、30分に1本では使いづらすぎる」…引き続き区の支援を求めます。

